

平成29年度 決算報告書

- 1 資金収支計算書
- 2 事業活動収支計算
- 3 貸借対照表
- 4 資金収支内訳表
- 5 事業活動収支内訳

学校法人 九州総合学院

資金収支計算書

平成29年 4月 1日から

平成30年 3月 31日まで

学校法人九州総合学院

(単位:円)

収入の部			
科 目	予 算	決 算	差 異
学生生徒等納付金収入	409,660,000	401,144,385	8,515,615
手数料収入	5,410,000	6,812,700	△ 1,402,700
補助金収入	2,935,000	3,076,004	△ 141,004
付随事業・収益事業収入	135,000,000	124,057,349	10,942,651
受取利息・配当金収入	33,500	2,186	31,314
雑収入	6,920,000	8,494,417	△ 1,574,417
借入金等収入		50,000,000	△ 50,000,000
前受金収入	203,250,000	204,547,433	△ 1,297,433
その他の収入	47,300,000	80,409,941	△ 33,109,941
資金収入調整勘定	△ 210,300,000	△ 207,518,248	△ 2,781,752
前年度繰越支払資金	277,519,690	273,416,436	
収入の部 合計	877,728,190	944,442,603	△ 66,714,413
支出の部			
人件費支出	259,000,000	275,804,106	△ 16,804,106
教育研究経費支出	79,350,000	90,405,363	△ 11,055,363
管理経費支出	116,006,000	129,745,374	△ 13,739,374
借入金等利息支出	6,280,000	6,102,535	177,465
借入金等返済支出	67,164,000	117,164,000	△ 50,000,000
施設関係支出		19,089,000	△ 19,089,000
設備関係支出	6,000,000	7,088,128	△ 1,088,128
資産運用支出		10,000	△ 10,000
その他の支出	66,130,000	110,561,604	△ 44,431,604
資金支出調整勘定	△ 8,000,000	△ 23,056,378	15,056,378
翌年度繰越支払資金	285,798,190	211,528,871	74,269,319
支出の部 合計	877,728,190	944,442,603	△ 66,714,413

事業活動収支計算書

平成29年4月 1日から
平成30年3月31日まで

学校法人 九州総合学院

(単位:円)

		科目	予 算	決 算	差 異
教育活動収支	事業活動収入の部	学生生徒等納付金	409,660,000	401,144,385	8,515,615
		手数料	5,410,000	6,812,700	△ 1,402,700
		經常費等補助金	2,935,000	3,076,004	△ 141,004
		付随事業収入	101,000,000	90,065,739	10,934,261
		雑収入	6,920,000	8,451,320	△ 1,531,320
		教育活動収入計	525,925,000	509,550,148	16,374,852
	事業活動支出の部	人件費	241,000,000	254,474,029	△ 13,474,029
		教育研究経費	91,850,000	107,457,418	△ 15,607,418
		管理経費	104,306,000	118,763,279	△ 14,457,279
		教育活動支出計	437,156,000	480,694,726	△ 43,538,726
教育活動収支差額		88,769,000	28,855,422	59,913,578	
教育活動外収支	収入の部	受取利息・配当金	33,500	2,186	31,314
		その他の教育活動外収入	34,000,000	34,034,707	△ 34,707
		教育活動外収入計	34,033,500	34,036,893	△ 3,393
	支出の部	借入金等利息	6,280,000	6,102,535	177,465
		その他の教育活動外支出	35,000,000	42,483,185	△ 7,483,185
		教育活動外支出計	41,280,000	48,585,720	△ 7,305,720
教育活動外収支差額		△ 7,246,500	△ 14,548,827	7,302,327	
經常収支差額		81,522,500	14,306,595	67,215,905	
特別収支	収入の活動部	資産売却差額			0
		その他の特別収入			0
		特別収入計	0	0	0
	支出の活動部	資産処分差額		4,322,868	△ 4,322,868
		特別支出計	0	4,322,868	△ 4,322,868
特別収支差額		0	△ 4,322,868	4,322,868	
当年度収支差額		81,522,500	9,983,727	71,538,773	
前年度繰越収支差額		384,864,038	279,124,987	105,739,051	
翌年度繰越収支差額		466,386,538	289,108,714	177,277,824	
(参考)					
事業活動収入計		559,958,500	543,587,041	16,371,459	
事業活動支出計		478,436,000	533,603,314	△ 55,167,314	

貸借対照表

平成30年 3月 31日

学校法人 九州総合学院

(単位:円)

資産の部			
科 目	本年度末	前年度末	増 減
固定資産	1,001,067,628	1,008,628,823	△ 7,561,195
有形固定資産	999,545,566	1,005,341,667	△ 5,796,101
その他の固定資産	1,522,062	3,287,156	△ 1,765,094
流動資産	235,898,793	295,675,366	△ 59,776,573
資産の部合計	1,236,966,421	1,304,304,189	△ 67,337,768
負債の部			
固定負債	512,033,000	579,197,000	△ 67,164,000
流動負債	292,170,465	302,327,960	△ 10,157,495
負債の部合計	804,203,465	881,524,960	△ 77,321,495
純資産の部			
基本金	143,654,242	143,654,242	0
繰越収支差額	289,108,714	279,124,987	9,983,727
純資産の部合計	432,762,956	422,779,229	9,983,727
負債及び純資産の部合計	1,236,966,421	1,304,304,189	△ 67,337,768

資金収支内訳表

平成29年 4月 1日から

平成30年 3月 31日まで

学校法人九州総合学院

(単位:円)

収入の部					
科目	部門	九州医学技術専門学校	九州工科自動車専門学校	鹿児島情報ビジネス 公務員専門学校	総額
学生生徒等納付金収入		145,695,000	102,627,500	152,821,885	401,144,385
手数料収入		3,224,000	2,161,200	1,427,500	6,812,700
補助金収入		981,864	22,000	2,072,140	3,076,004
付随事業・収益事業収入		18,360,376	16,875,600	88,821,373	124,057,349
受取利息・配当金収入		1,653	219	314	2,186
雑収入		1,556,215	4,692,698	2,245,504	8,494,417
借入金等収入			10,000,000	40,000,000	50,000,000
計		169,819,108	136,379,217	287,388,716	593,587,041
支出の部					
人件費支出		71,323,736	69,690,548	134,789,822	275,804,106
教育研究経費支出		34,612,187	19,030,399	36,762,777	90,405,363
管理経費支出		21,349,615	28,473,015	79,922,744	129,745,374
借入金等利息支出		926,713	2,342,721	2,833,101	6,102,535
借入金等返済支出		19,992,000	28,000,000	69,172,000	117,164,000
施設関係支出			19,089,000		19,089,000
設備関係支出		1,172,880	987,880	4,927,368	7,088,128
計		149,377,131	167,613,563	328,407,812	645,398,506

事業活動収支内訳表

平成29年4月1日から

平成30年3月31日まで

学校法人 九州総合学院

(単位:円)

科目		部門	九州医学技術 専門学校	九州工科自動車 専門学校	鹿児島情報ビジネス 公務員専門学校	総 額
教育活動収支	事業活動収入の部	学生生徒等納付金	145,695,000	102,627,500	152,821,885	401,144,385
		手数料	3,224,000	2,161,200	1,427,500	6,812,700
		経常費等補助金	981,864	22,000	2,072,140	3,076,004
		付随事業収入	18,360,376	16,875,600	54,829,763	90,065,739
		雑収入	1,556,215	4,692,698	2,202,407	8,451,320
		教育活動収入計	169,817,455	126,378,998	213,353,695	509,550,148
	事業活動支出の部	人件費	71,323,736	69,690,548	113,459,745	254,474,029
		教育研究経費	37,103,536	26,769,335	43,584,547	107,457,418
		管理経費	28,006,120	29,272,294	61,484,865	118,763,279
		教育活動支出計	136,433,392	125,732,177	218,529,157	480,694,726
教育活動収支差額		33,384,063	646,821	△ 5,175,462	28,855,422	
教育活動外収支	事業活動収入の部	受取利息・配当金	1,653	219	314	2,186
		その他の教育活動外収入			34,034,707	34,034,707
		教育活動外収入計	1,653	219	34,035,021	34,036,893
	事業活動支出の部	借入金等利息	926,713	2,342,721	2,833,101	6,102,535
		その他の教育活動外支出			42,483,185	42,483,185
		教育活動外支出計	926,713	2,342,721	45,316,286	48,585,720
教育活動外収支差額		△ 925,060	△ 2,342,502	△ 11,281,265	△ 14,548,827	
経常収支差額		32,459,003	△ 1,695,681	△ 16,456,727	14,306,595	
特別収支	事業活動収入の部	資産売却差額				0
		その他の特別収入				0
		特別収入計	0	0	0	0
	事業活動支出の部	資産処分差額		1	4,322,867	4,322,868
		特別支出計	0	1	4,322,867	4,322,868
特別収支差額		0	△ 1	△ 4,322,867	△ 4,322,868	
基本金組入前当年度収支差額		32,459,003	△ 1,695,682	△ 20,779,594	9,983,727	
当年度収支差額		32,459,003	△ 1,695,682	△ 20,779,594	9,983,727	

(参考)

事業活動収入計	169,819,108	126,379,217	247,388,716	543,587,041
事業活動支出計	137,360,105	128,074,899	268,168,310	533,603,314

学校法人 九州総合学院
理事長 川越宏樹 殿

監 査 報 告 書


学校法人九州総合学院の平成 29 年 4 月 1 日から平成 30 年 3 月 31 日までの平成 29 年度における会計並びに校務の執行状況を監査した。

会計については、平成 29 年度資金収支計算書、消費収支計算書、貸借対照表及び財産目録につき、伝票、証憑書類その他これに関連する帳簿等を監査し、公務の執行については、平成 29 年度事業報告書に基づいて監査を実施した。

監査の結果、本校の財務諸表は、平成 29 年度における収支並びに年度末における財政状況を適正に表示しており、校務の執行は適正妥当であることを認める。

平成 30 年 6 月 12 日

監 事 山 下 俊 夫 

監 事 田 口 喬 巳 

学校法人 九州総合学院 財産目録

平成30年3月31日 現在

I 資産総額	1,236,966,421円
内基本財産	1,001,067,628円
運用財産	235,898,793円
II 負債総額	804,203,465円
III 正味財産	432,762,956円

科 目	金 額
I 資産	
1. 基本財産	1,001,067,628
土地	23,500.93㎡ 612,616,512
建物	6,177.39㎡ 329,746,664
建物附属設備	22,550,806
構築物	1,788,227
機械装置	3,741,414
教育研究用機器備品	11,813,998
管理用機器備品	3,560,846
図書	9,597,555
車両	4,129,544
電話加入権	320,030
施設利用権	153,367
出資金	150,000
ソフトウェア	823,535
リサイクル預託金	75,130
2. 運用財産	235,898,793
現金預金	211,528,871
未収入金	5,339,674
貯蔵品	11,268,232
前払金	5,920,494
仮払金	1,841,522
資産総額	1,236,966,421
II 負債総額	
1. 固定負債	512,033,000
長期借入金	512,033,000
2. 流動負債	292,170,465
短期借入金(返済期間が1年以内の長期借入金)	67,164,000
未払金	21,486,149
前受金	201,610,953
預り金	1,909,363
負債総額	804,203,465
III 正味財産(資産総額-負債総額)	432,762,956

平成 29 年度 学校法人 九州総合学院 事業報告

1. 平成 29 年度主要活動/事業報告

(1) 九州医学技術専門学校

○第 2 回九州医学技術専門学校研究発表会開催

臨床検査科 3 年生の臨地実習時に研究発表したものの再発表、臨床検査科 2 年生の病態解析実習時の研究発表の場。役割分担もきちんとなされ、学生の成長の場となった。→推薦入試で合格した新入生を発表会に案内し、入学してから 2 年後、3 年後の姿をイメージしてもらおうようにした。遠方の学生以外はほぼ出席。研究内容を綴った抄録集も作成、高校の先生方にも配布した。

○平成 29 年度 国家試験、各種検定試験

臨床検査科国家試験	合格率	93.6%	(全国 79.3%)
医療秘書技能検定	合格率	95.2%	(全国 83.0%)
医療事務技能審査検定	合格率	95.2%	(全国 77.3%)

○募集活動について

推薦入試受験者は例年並みであったが、年明けの一般入試(1 次入試、2 次入試)の受験者の数字が読めずに苦労した。定員は満ちたが、今年度は不合格者を出せなかった。(1 次入試で好成绩者が大学との併願のため手続きをしない学生がどれくらい出るかが見込めなかった。)

(2) 九州工科自動車専門学校

留学生の受入が堅調に推移した。

在校生数 平成 28 年度 20 名、平成 29 年度 41 名、平成 30 年度 63 名

(3) 鹿児島情報ビジネス公務員専門学校

○学生募集について

[本科生(留学生除く)]

- ・日本人学生の新生受け入れについては、総数 69 名、前年比△17 名(△20%)と不芳な結果となった。
- ・OC への動員は、出願に大きく影響を及ぼすファクターであるが、その動員進捗率が学科によって偏りが大きく、最終的に、本校に足を向かせる有効な方策が打てなかった。
- ・一方、動員数が目標を上回ったにもかかわらず、動員比、出願数が見合わない状況も見受けられるため、OC の運営にも課題が残る結果となった。

[留学生]

- ・日本語科生については昨秋 21 名、今春 23 名が入学、出身国によって在留資格の審査結果が左右されていることから、対象国分散が課題となっている。
- ・上位クラスの国際観光ビジネスコースは、本校およびグループ校、提携校等の日本語科卒業生を中心に受け入れているが、優秀な学生の確保が課題であり、非提携校との関係強化が今後の課題となる。

(3) 鹿児島情報ビジネス公務員専門学校

[単年度黒字化に向けて、学生募集/獲得にかかる取り組みを刷新]

① OC 運営

・学生の心をつかむテーマ選定、OC メニューの見直し、告知情報の内容拡充等により動員数を増加する。

② 学校訪問

・各校有用な情報還元を通し、担任教員との有効面談を増やし、より強固な信頼関係の構築を図る。

③ 留学生関連

・多国籍化を促進し、在留許可率の向上を図るとともに、グループ校との連携による募集活動の強化を図る。

3. 報告事項・その他

(1) 九州医学技術専門学校

○夏に防水補修工事を行う。(8 月 8 日～9 月 12 日予定)

(2) 九州工科自動車専門学校

国際自動車科定員増(25 名 → 35 名)

(3) 鹿児島情報ビジネス公務員専門学校

・地元コミュニティによる地域振興事業(おはら祭り)などへの学校行事としての参加を予定。

2. 平成 30 年期初課題と目標

(1) 九州医学技術専門学校

○学生の学力低下をどうするか。

臨床検査科 1 年生への取り組み。進研アドの「入学前プログラム」を合格決定後入学前までに取り組んでもらう。入学後、「基礎学力テスト」を行い、その結果をもとにクラスの約半分を外部講師にお願いし週 2 日ペースで特別補講をして学力の底上げに取り組む。

○募集活動をいかにすすめるか。

体験学習参加者の出願率が高いので、体験学習参加を促すことを第一に夏までの目標とする。

(2) 九州工科自動車専門学校

「退学者ゼロ(2 年連座)・定員確保(日本人学生)・離職者減少のために」